

貫井北町地域の資料 ～集めています～



公共図書館の使命のひとつに、「地域資料の収集」があげられます。人気や流行りの本はどこの図書館でも購入していますが、その地域で生まれた資料は、その公共図書館で責任を持って収集・保存するというものです。

地域資料と一口に言っても、種類は千差万別です。

スタンダードな「その地域について書かれた本」から、「求人広告」、「不動産情報」、「お店のチラシ」、「サークルのチラシ」、そして「市民が書かれた本」と広がります。

.....

図書館貫井北分室では、「まちの情報ステーションコーナー」と「市民文庫」の二つの方法で地域資料を収集しています。

「市民文庫」は創作のプロでない市民の方が書かれた本（自分史・詩歌・随筆など）を中心に昨年の10月1日から収集を開始し、現在では200冊を超えています。ご来館の際は、ぜひ両コーナーにお立ち寄りになり、貫井北町地域の情報に触れ、そして市民文庫をお手に取ってください。市民文庫は、貸出もしています。

第7回ビブリオバトル大会

♪結果報告です♪

今回からテーマを導入し、「お休み」をイメージした本を6名のバトルの皆さまが、猛夏の中、熱い戦いを繰り広げました。

チャンプ本は、「戦地の図書館 海を越えた一億四千万冊」モリー・グプティル・マニング/著 東京創元社が選出されました。

紹介された本、関連本、バトル直筆POPを展示中です。

